



芦津モモンガプロジェクト

モモンガをはじめとしたたくさんの貴重な野生生物が棲む芦津の森を 保全するためには、野生生物の生態の調査と同時に、保全の意欲を産み出す、地域の活性化が必要です。芦津モモンガプロジェクトは2つの柱を中心に活動を進めています。

■モモンガを中心とした生態の調査・研究

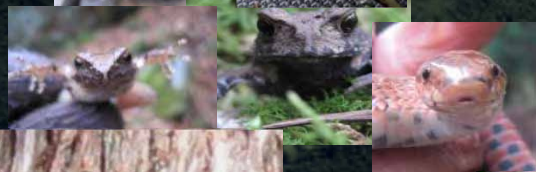
■モモンガをシンボルにしたグッズの考案・作成・販売,およびモモンガの森のエコツーリズムの企画・実施

プロジェクトの概要

モモンガグッズ

エコツアー

※芦津モモンガプロジェクトについての内容が詳しくお知りになりたい方は、小林朋道著「先生、モモンガの風呂に入ってください!」(築地書館)をお読み下さい。





モモンガグッズの販売と エコツアーのお知らせ

芦津の地域と大学の有志でつくる芦津モモンガプロジェクトのチームが作成したモモンガ・グッズとモモンガ・エコツーリズムのご案内をします。

グッズについては、ご希望がありましたら、必要事項(購入希望のグッズの注文番号、数、お名前・フリガナ・メールアドレス・電話番号・住所・郵便番号)を記入のうえ、以下のアドレスまでお送り下さい。折り返し、送料なども含めた合計金額をお知らせしますので、それをご覧になって最終的にご注文下さい。最終注文を受けて、宅急便の「代引き」でお送りいたします(ローテクですいません。スローライフとも言えます)。

ashizmomom@kankyo-u.ac.jp

グッズの種類によっては、やむをえない理由(雪が深くて材料を取りに森に入らず生産が間に合わないとか、製作が追いつかない等)でお待ちいただかなければならない場合があります。その場合は、状況をメールでお知らせいたします。ご承知おきください。

売り上げは、グッズの製作者とモモンガ基金に入ります。モモンガ基金のお金は、森林の間伐などや植林などの森の管理・保全のために使います。

モモンガ・エコツーリズムの実施については、近いうちにこのホームページでお知らせします。内容も状況に応じて変わりますのでそれも併せてお知らせします。

手探りの出発なのでいろいろとご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、誠意をもってやっていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

芦津モモンガプロジェクト 販売用のグッズA～D

A. 実用的モモンガ



スギわっぱ小物入れ(¥3000)
長径:14cm、短径:13cm 注文番号(A01)

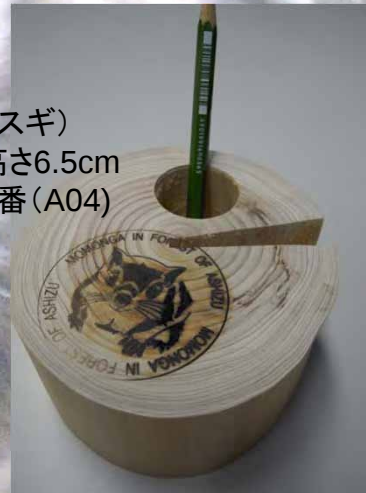


ペーパー&ペンスタンド1(スギ)(¥2000)
11.5×11.5×高さ11.5cm 注文番号(A02)



ペーパー&ペンスタンド2スギ)(¥1000)
10×8×高さ10cm 注文番号(A03)

ペンスタンド(スギ)
直径12.5×高さ6.5cm
(¥700) 注文番(A04)



コースター1(スギ)
直径12cm、厚さ1cm
(¥350) 注文番号(A05)



コースター2(スギ)
直径12cm、厚さ1.5cm
(¥250) 注文番号(A06)



モモンガ型コースター(スギ)
長さ16cm、幅11cm、厚さ1cm
(¥250) 注文番号(A07)



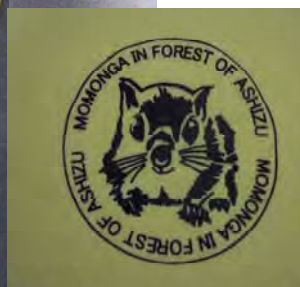
鍋式(スギ) 長さ33×幅23cm
(¥1500) 注文番(A08)



まな板(ヒノキ一枚板)43×24×厚さ3~3.5cm (¥2000)
注文番号(A09)



ピーラー(モアビ材+ステンレス)
長さ17cm(尾7cm) (¥2500)
注文番(A10)



Tシャツ1(¥2500)

サイズ

S 注文番号(A11)

M 注文番号(A12)

L 注文番号(A13)

Tシャツ2(¥1500)

S 注文番号(A014)

M 注文番号(A015)

L 注文番号(A016)

B. 置物的モモンガ

※すべて手作りですので、一品ごとに多少顔などが異なり、写真と全く同じではありません。注文を受けてから作りますので1週間以上時間がかかる場合もあります。状況はメールでお知らせします。

“巣穴の中の巣材”は実際にモモンガが生息地で利用していた巣材です

森の倒木をそのまま使っていますから、虫が食べた跡も残っています



巣から顔出しモモンガ1
(¥2000)注文番号(B01)
木(スギ)の高さ 15cm
モモンガは石粘土



巣から顔出しモモンガ2
(¥2000)注文番号(B02)
木(スギ)の高さ 20cm
モモンガは石粘土



巣から出たモモンガ
(¥2500)注文番号(B03)
木(スギ)の高さ 20cm
モモンガは石粘土

※以下のモモンガは一品物です。売れたら新しいものを掲載します。



木彫りモモンガ1(スギ)
(¥2000)注文番号(B04)
体長(尾を含む)24cm



木彫りモモンガ2(スギ)
(¥2000)注文番号(B05)
体長(尾を含む)24cm

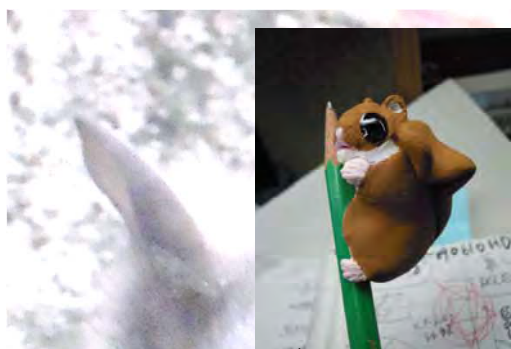


木彫りモモンガ3(スギ)
(¥2000)注文番号(B06)
体長(尾を含む)21cm



木彫りモモンガ4(スギ)
(¥2000)注文番号(B07)
体長(尾を含む)24cm

※以下のモモンガは一品物です。売れたら新しいものを掲載します。



くっつきモモンガ 石粘土 体長約7cm
(¥1000)注文番号(B08)
手足に鉛筆などを差し込めばくっつき
ます



ころがりモモンガ 石粘土 体長約6cm
(¥1000)注文番号(B09)



背面から



滑空モモンガ 石粘土
体長13cm(¥2000)
注文番号(B10)



拡大



モバイルモモンガ 石粘土とスギ
モモンガ体長13cm 輪の直径25cm
(¥2000) 注文番号(B11)



ジャンプモモンガ 石粘土
体長(尾除く)6cm
(¥3000)注文番号(B012)



親子モモンガ 石粘土
体長(尾除く):6cm
(¥3000)注文番号(B013)

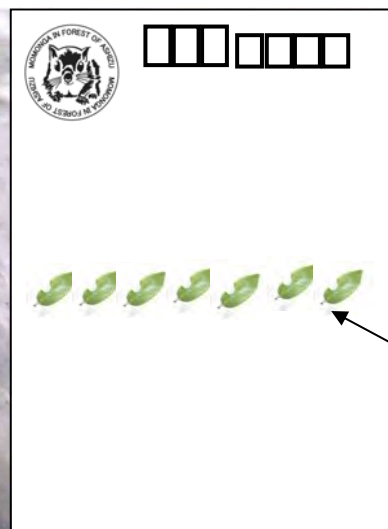
造形モモンガ6

C. はがきのモモンガ

すべて1枚¥130



注文番号(C01)



宛名書き面

この葉は
実物では
白黒です



注文番号(C02)



注文番号(C03)



注文番号(C04)



注文番号(C05)



注文番号(C06)



注文番号(C07)



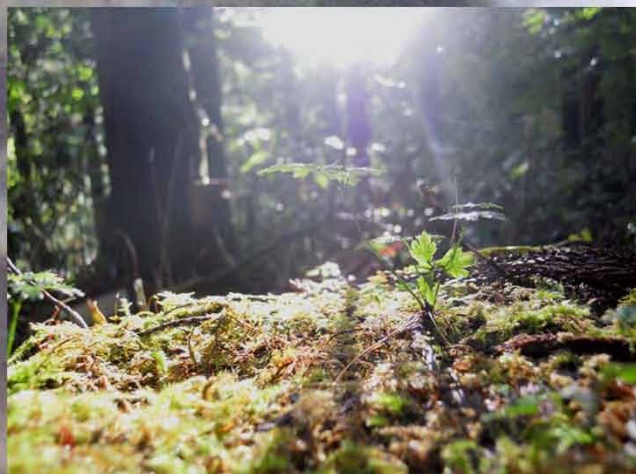
注文番号 (C08)



注文番号 (C09)



注文番号 (C010)



注文番号 (C011)



注文番号 (C012)



注文番号 (C013)

D. ミニ地球的モモンガ

※一品ものですので、売れたら新しいものを掲載します。下のミニ地球はいずれも、つくってから3~4ヶ月経過しています。部屋の比較的明るいところに置き、直射日光は当たらないようにして下さい。水は与えなくて結構です。大きさはすべて直径16cm

モモンガ森のミニ地球1 (¥1500)
注文番号 (D01)



モモンガ森のミニ地球2 (¥1500)
注文番号 (D02)



モモンガが実際に使っていたスギの巣材を丸めたもの

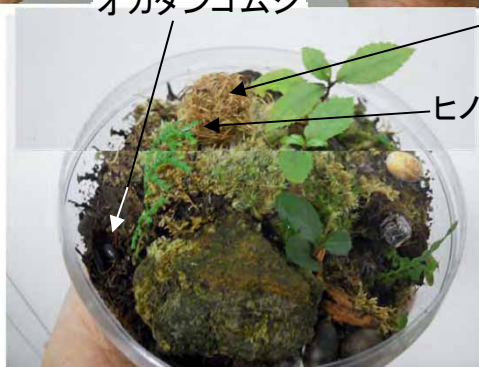
オカダンゴムシ

ヒノキ

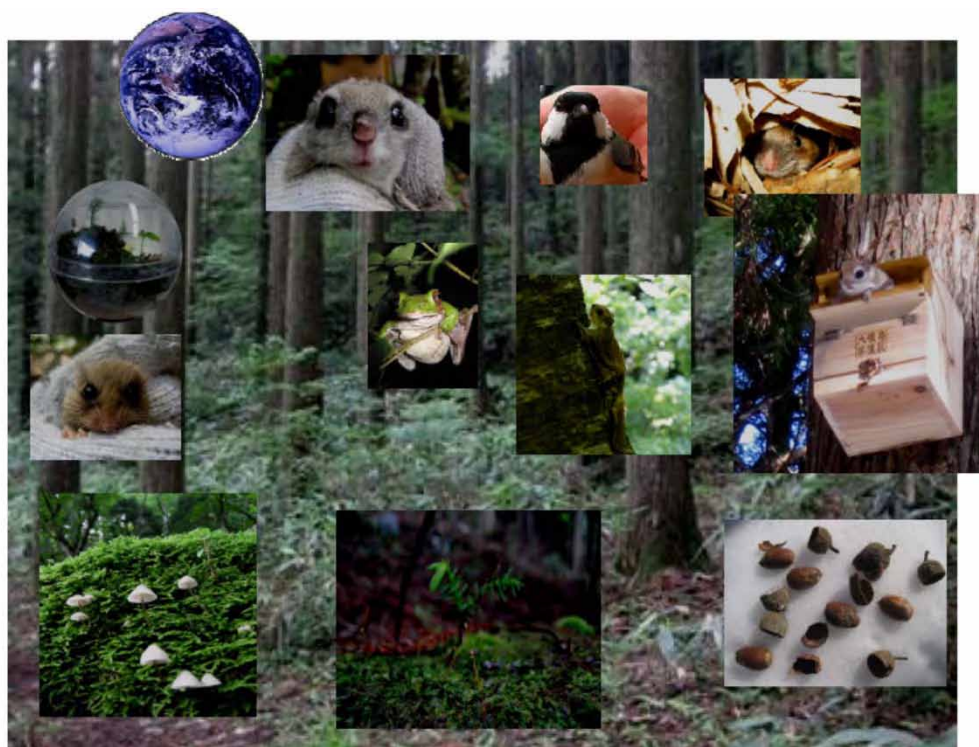
スギ

「モモンガ森のミニ地球」は生きた展示物です。容器の中では、植物を動物(ダンゴムシなど)が食べ、それが糞をして、その糞や枯葉を、土中の微生物が分解して、分解されたものを、また植物が栄養として吸収する、という物質の循環が起こっています。水も容器の中で空気や植物、動物の中を循環しており、外から水を与えなくても数ヶ月以上、植物も動物も生きています。地球全体で起こっている自然の営みも結局は、これと同じことなのです。この中の生物や土などは(ダンゴムシ以外は)すべて、モモンガが棲む芦津の森からのものです。「モモンガ森のミニ地球」を見ながら、しばし生態系の営みについて思いを馳せて下さい。”ミニ地球“について詳しくお知りになりたい方は、<http://dem.kankyo-u.ac.jp/minichikyuuagain.html>まで。

D01の“南極”を開けたところ



D02の蓋“南極”を開けたところ





モモンガ森のミニ地球3 (¥1500)
注文番 (D03)



モモンガが実際に
使っていたスギの巣
材を丸めたもの



モモンガ森のミニ地球4 (¥1500)
注文番 (D04)



オカダンゴムシ



モモンガ森のミニ地球5 (¥1500)
注文番 (D05)



Subject: モモンガグッズが届きました

Date: Sun, 6 May 2012 13:15:45 +0900

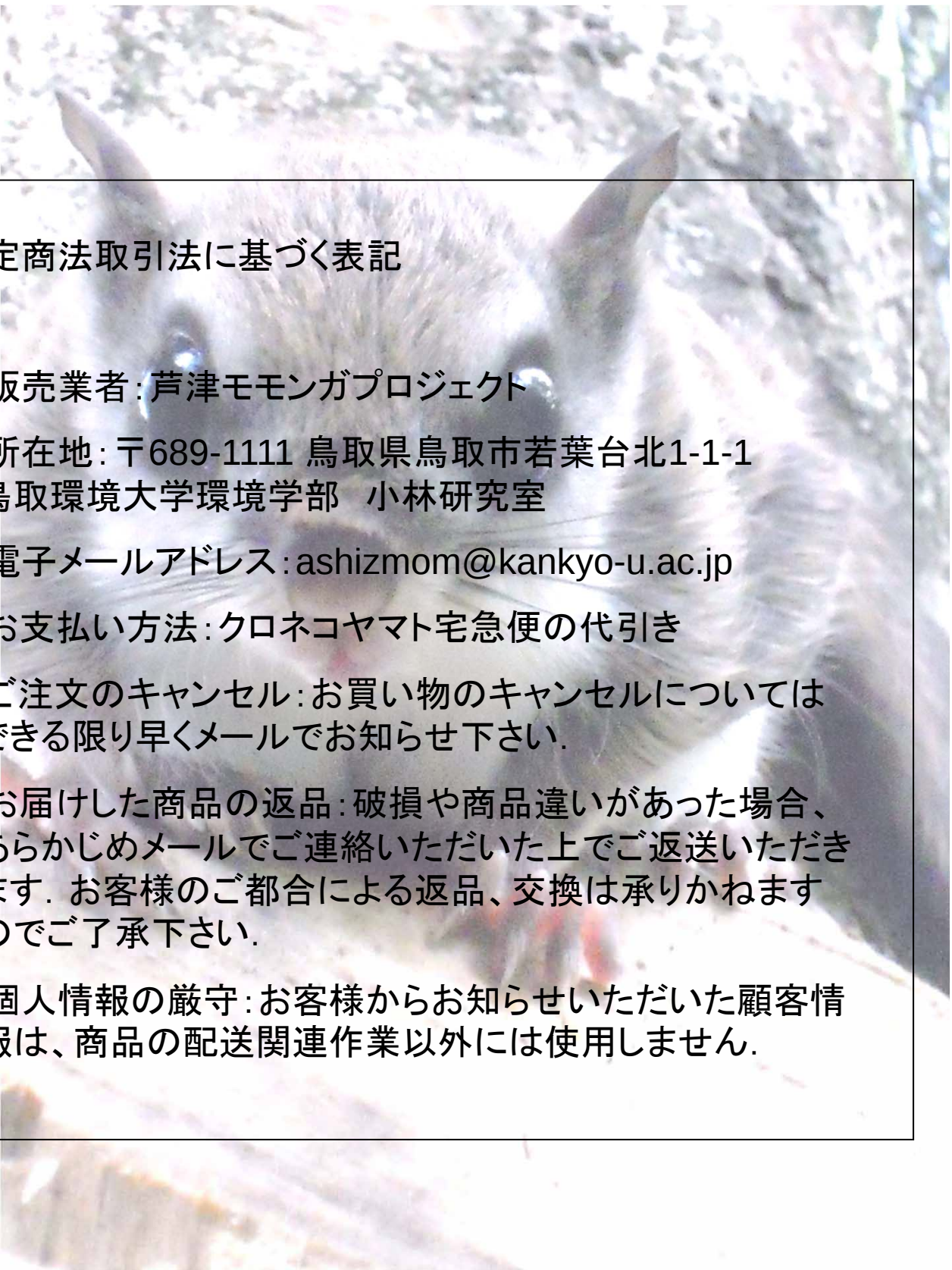
To: Ashizu Momonga <ashizmom@kankyo-u.ac.jp>

芦津モモンガプロジェクトのみなさま

こんにちは。
日時どおりにモモンガグッズを受け取りました。
お手配ありがとうございました。

予想以上です！！！！！！
木彫りモモンガくんの生みの親Tiさんにはぜひぜひよろしくお伝えください
表情といい、尾を握ったかんじといい、この木肌が良い色に成長して
いくのが楽しみです。公園へ散歩に連れ出してみます。
ミニ地球も崩れることなく、きれいな緑を保っています。どうなっていくの
おもしろそうです。

プロジェクトの活動を応援しています。



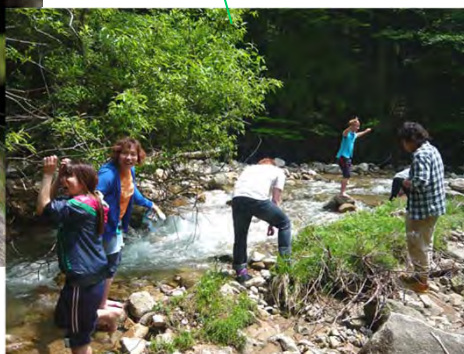
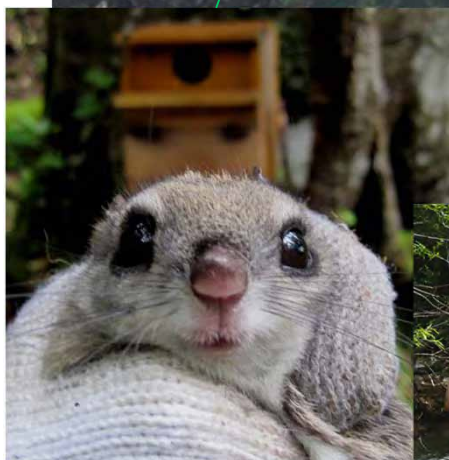
特定商法取引法に基づく表記

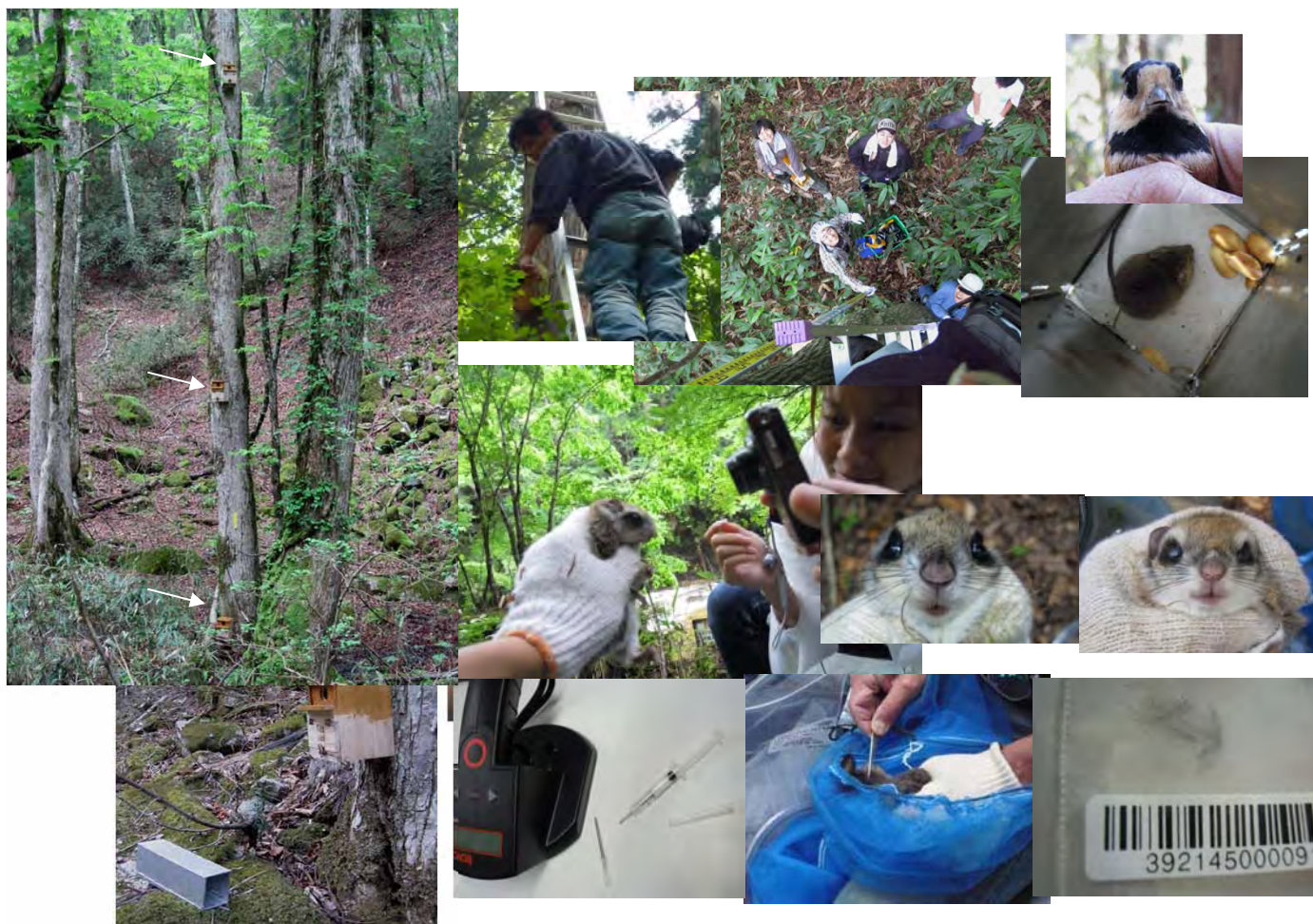
- 販売業者: 芦津モモンガプロジェクト
- 所在地: 〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北1-1-1
鳥取環境大学環境学部 小林研究室
- 電子メールアドレス: ashizmom@kankyo-u.ac.jp
- お支払い方法: クロネコヤマト宅急便の代引き
- ご注文のキャンセル: お買い物のキャンセルについては
できる限り早くメールでお知らせ下さい。
- お届けした商品の返品: 破損や商品違いがあった場合、
あらかじめメールでご連絡いただいた上でご返送いただき
ます。お客様のご都合による返品、交換は承りかねます
のでご了承下さい。
- 個人情報の厳守: お客様からお知らせいただいた顧客情
報は、商品の配送関連作業以外には使用しません。



Eco
Tourism

鳥取県智頭町芦津で学ぶ 野生動物と自然（春バージョン）





Eco Tourism

#1. ニホンモモンガを中心にした森の鳥獣 の調査を見学しましょう

以下のような調査について見学してもらいます。

森の木に設置した巣箱に営巣したニホンモモンガやヤマガラ、地面に仕掛けたトラップに入ったアカネズミを、計量したり、マイクロチップで個体識別したりして、成長具合や移動の状況、を調べます。後で遺伝子分析するために毛の採集も行います。

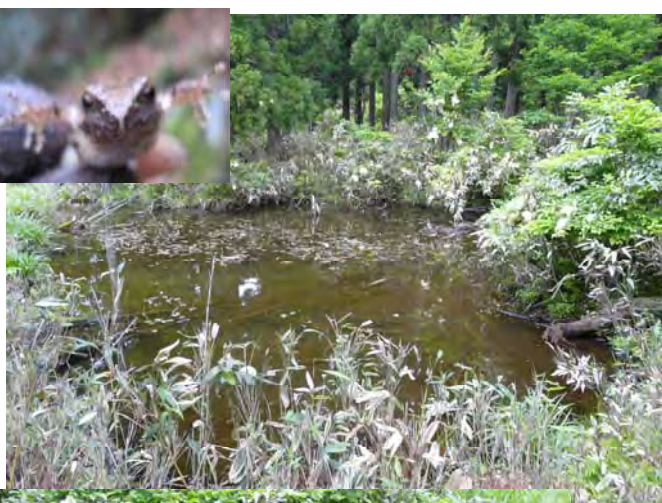
それぞれの動物が、森のどういう場所で、多くみられるか、またどの高さの巣箱を多く利用しているかなどについても調べ、それらの動物の生息にとって好ましい森のあり方を探ります。



Eco Tourism

#2. スギの人工林と自然林が調和した芦津の森の生態系を“ミニ地球”の中につくりましょう

智頭町芦津は林業が発達した山村です。よく管理されたスギ林が、自然林もほどよく残しながら広がり、多くの野生生物が生息できる環境をつくっています。この森をよく観察して、そこで成り立っている生態系(土や大気、植物、動物、分解者などの中で物質が循環しているサイクル)を思い浮かべながら、森の中で、小さな生態系＝“ミニ地球”をつくってみましょう。



Eco
Tourism

#3. 森の水場でアカハライモリやモリアオガエルの繁殖行動を観察しましょう

森の中には、地面から湧き出る水が溜まった水場や池があり、そこで、アカハライモリが産卵をしていたり、モリアオガエルの卵塊が見えたりします。そのほかにも森の中にはヒキガエルやヤマアカガエルなども棲んでいます。五感を研ぎ澄ませて、森の中を歩けば、それらの動物にも出会えると思います。



Eco Tourism

#4. 森の中の溪流で遊びましょう。川虫を観察したり、魚を取ったりすることもできます。

山に降った雨は、地面にしみ込み、森の地面から染み出して集まり、溪流をつくります。そこには、森から流れ出した栄養にして、河川の源流にしか棲まない動物達があります。溪流で遊び、川虫を観察し、魚を取って、水をめぐる森の幸、有り難さを体験しましょう。



Eco Tourism

#5. 地域の人たちとの交流—いろんな話をしましょう。

夜は、コミュニティーハウス「ドングリの館」に宿泊します。そこで交流会をもちましょう。山村の生活の話、林業の話。地域再生の取り組みの話。いろんな話を聞いて、いろんな話をして、知識の交換をしましょう。

宿泊所には立派な風呂「モモンガの湯」があります。モモンガが巣の中でスギの香りを嗅ぎながら安らぐように、スギ張りの風呂でゆっくりして下さい。



Eco Tourism

#6. 夜の森を観察してみましょう。シカやモリアオガエルが活動するときです。

夜、森へ行くと、途中の道路でシカに出合います。時期が合えば、池で産卵するモリアオガエルを見ることができます。ヒメネズミやアカネズミに出合うこともあります。さてモモンガは……。

なにはともあれ、夜、森へ出かけてみましょう。